

日時	令和4年11月2日(木) 16時00分～17時15分
----	----------------------------

出席者	代表世話人 (株)出雲 大坪 代表取締役 副代表世話人 (株)柳澤製作所 阿南 社長付顧問 副代表世話人 牧野精工(株) 牧野 代表取締役社長 世話人 丸山塗装工業(株) 丸山 代表取締役社長 世話人 マルイチエクソム(株) 新谷 代表取締役 世話人 (株)一瀬製作所 一瀬 代表取締役 世話人 大日運輸(株) 石井 代表取締役 世話人 (株)カタ技術 片山 代表取締役 世話人 門真市中小企業サポートセンター 菅沼 業務管理責任者 世話人 門真市 山次長、高田課長、吉田課長補佐、児島主任 (計13名)
場所	門真市役所 別館3階 第3会議室
議事概要	1. 代表世話人挨拶 ・円安とインフレが進んでおり、経営が圧迫されている企業もある。また、少子高齢化で、人が採用できない、次期経営者が見つからないなどで、廃業されるところもある。 ・ネットワークで一緒になって、今回94社を区割りした際に、各企業さんの声も世話人会で集めていただいて、困っている人の為になるような、手助けできるハブとしての世話人会にしたい。よろしくお願いします。 2. 議案 (1) 各部会の活動報告と今後の計画について ① 生産性1.5倍部会(部会長) ・第38回の部会を10月12日に開催。改善活動が進んでいる牧野精工さんのご意見もいただき、27名も参加され盛り上がりが出てきている。リモートの中でもかなり参加者が多かった。 ・見る目が違うと、意見もいっぱい出てくる。まず自分のところで見ると、自分で改善する力を養うことが目的。コンサルを使う手もあるが費用が高い。階層別セミナーにも言えるが、教育と訓練のバランス、頭でっかちなペーパードライバー的な人は作りたくない。部会を通じて、実践でみて、自分で発見できた楽しみ喜びが次の改善につなげる。参加だけでも、覗くだけでもかまわない。終わった後の企業交流も時期を見て実施したい。三人寄れば文殊の知恵、自分が知らない知識は沢山ある。これが無料というのは価値が高い。次回の開催も現在計画中。ぜひご参加をいただきたい。 意見等： ・今回観察ビデオを出したが、想定よりはるかに超えるレベルの意見を貰えた。 ・異業種の方が入ってくると刺激になる。想定外の質問もある。 ・タイミングさえあればFACE TO FACEの方が伝わりやすい意見もあるので、人数絞って、対面で実施することも検討してはどうか。

- ・リモートの手軽さもよい。出来たらハイブリッドが良い。
- ・関西万博に向けてオープンファクトリーを実施しているが、きちっとしとかなないと、とても工場を見せられない。工場ではスクラップ置き場とトイレをみれば企業の体質が分かる。
- ・今は制約がいろいろあるが、メンタル的な修行もやっていかないといけないのではない。特に今の若い子にはそれが欠けている。そのあたりも仕掛けていかないとダメ。
- ・AIやソフトが普及しているが、これまで人間が苦勞したりすることを代わりにやっている。そういう中で人間は、最終的に求める成果が「お金」になっており、ものづくりへの感動、喜怒哀樂を経験していない。我々と若い子にはそのギャップがかなり大きい社会である。
- ・企業文化、企業理念がある中で、できない人はいないということになる。ついてこれない人は取捨選択しなければならない。順番に変化していかなければならない、それをどう解決していくかを考える必要がある。
- ・マイナンバーカードの普及が進まないのも、信用している人とそうでない人が分かれてしまっているからではないか。
- ・サイバー攻撃も怖い。サポートセンターでもぜひ勉強会を開いてほしい。
→サポートセンター了解。

② 人材確保・育成事業部会（部会長）

- ・前回の世話人会から、今回までに、9月末に高校新卒募集の2次募集のタイミングにおいて先生のところを回って、リサーチを行った。その報告は資料2-2。資料2-1はすでに報告している内容である。
- ・総括としては、今年は去年に比べてかなり求人数も企業数が増えていて、生徒さんにはすごくいい条件。第1次募集で落ちた人、2次募集に回る人がはるく少ない印象。去年よりさらに厳しくなっている。

意見等：

- ・門真なみはや高校からベトナム国籍の生徒の一人内定があった企業があったが、他の企業はなし。見学もなかった、2年続けて来なかった企業もある。
- ・ららぽーとの開業もあるから募集が大変。よっぽど給料が良い。自社では、事務員の求人も出しているが、値段が合わないのので上げようと検討している。ららぽーとは未経験者で月給20数万円。求人も3,000人出している。ららぽーとに入るお店の求人が加わるので当分求人は厳しい。
- ・神戸アートカレッジ専門学校から、学校内で企業説明会実施するというので誘われ、単独で説明を行った。受講者は27人、ほとんどがネパール人の外国人留学生。その後会社見学に12人来て、何人か応募はあると思う。良い機会だった。留学生は卒業時にビザを切り替えて、10年くらい真面目にやったら永住権は取得できると思う。
- ・外国人については、引き続き人材部会で検討していく。

(2) 第10期総会について

①資料3、活動報告の説明（市）

- ・第10期の活動計画を基に作成したタタキ。

定例会はコロナで中止。人材部会、1.5倍部会は実施、現在各部会でまとめて頂いているものを差し込む予定。交流会は本日実施する内容を記載。メタルスーパー群団、アタック会は、活動休止を決定。総会は書面開催。世話人会は今回含めて6回開催。追加等意見あればこの場でも出していただきたい。

意見等：

- ・区割り、町内会は10期の取組みとして今日の懇親会でスタート。この区割りを使って11期の活動を活性化させていく。

結果：

- ・第10期の活動報告に、町内会を開始することを記載する。
- ・各部会の報告については、次回世話人会までに作成し、挿入する。

②資料4、活動計画案の説明（市）

- ・前回の世話人会での指摘を受けた修正を実施。「3.」、「6.」を更新。

意見等：

- ・階層別セミナーについては、ネットワークからの提案を受けて、サポセンで形にしていく事業。それをきっかけに門真ネットに入ってきてもらうのがよい。サポートセンターに相談に来た方もできる限り誘っていく。
- ・サポートセンターには、国の支援もあったことから、商業者からの相談が多かったが、今は落ち着いて、本来の製造業支援に戻しつつある。
- ・門真市の産業振興は、経済データで製造業が基盤産業であることから、工業振興を中心に行っている。
- ・また気づいた点があれば、メールでも次回世話人会時でもご意見いただきたい。

(3) 懇親会について（市）

- ・36名、22社出席。
- ・流れを説明。

(4) その他

①「ものづくり町内会」について（担当世話人）

- ・世話人からの意見により、前回の世話人会で提示した区割り案から、深田町全域をB→Cグループ、上野口町をD→Cグループに変更している。
- ・「会長」という名前はいかがか。会長が多すぎたらややこしい。
→グループ長がよいのでは。
- ・例えば、今日の懇親会も参加が20社くらいと少ない。今後、今回作るこのグループで呼びかけてもらえれば。知らない企業もあるが、訪問して1回、集りを持とうと思う。会社に来るのは難しいので市役所の会議室を借りてミーティングをやり、その後食事に行くなど。
- ・今日の懇親会でこの区割りでいきますと発表する。区割りを設けた目的は、横のつながり、交流を深めるため。

②情報発信についての検討（担当世話人）

- ・今日は時間の関係上、報告のみ。次回以降議論を行う。（以下同じ）
- ・産業振興課とサポートセンターでミーティングを行ったので報告する。現在、門真ネットのホームページもあるが、ぱっとしない。また、市が別予算でやっている「ものづくりタウンかどま」のホームページという動画もいっぱいある良いホームページもあるが、それぞれバラバラになっている。もったいないので両者をくっつけていきたい。
- ・門真ネットで動画を作っていく。「こじまが行く」と題し、サポートセンターと調整し、1か月に1本か2本企業を訪問してリポートして作っていく。
- ・門真ネットのフェイスブックアカウントを作って、会員企業が投稿できるようにする。自分の会社でしたこと、各町内会でしたことなどをアップして、フェイスブック上で、また、ホームページ上で見られるようにする。町内会では、産業振興課職員、サポートセンターに来てもらって、フェイスブックについて説明してもらう。

意見等：

- ・フェイスブックについて「放送倫理」は誰が管理するのか。炎上してしまう場合がある。
 - 投稿の注意などを喚起する必要がある。
 - 説明会・研修会しても良い。管理者が消せるようにする。
 - 素材をWord等で前もってもらって、投稿してはいいのではないか。
 - 町内会で担当者を決めて、限定してアカウントを渡す必要があるのではないか。
 - 特に顔や社内の情報などは慎重に取り扱う必要がある。

③子どもへの企業PRについての検討（担当世話人）

- ・地域にこういう企業があるよということを地域の子供たちにPRしていく。こども政策課長ともミーティング行った。まだ、答えは出ていないが、何が出来るかということを確認した。
- ・例えば子供がいる学童にキッチンカーを出して、食べ物を提供すると同時に、ものづくり体験や、代表が言っていた絵描きの方を呼んできて実施する。これは「ものづくり町内会」の活動として実施する方がよい。
- ・ボランティアで実施したい。門真ネットや近所の方に募金活動に行く。商業との連携もある中で、キッチンカーで作ってもらうことも検討する。企業でお金をもらっている以上PRする必要があるので、パンフレットの設置、看板等に社名を入れる。あわせて店舗のPRも行う。一番は企業PR。
- ・公民館は場所を借りられるが、学童は学校の判断になるので、これから話をしていく。
- ・門真市後援で「わくわくこども移動教室」を弁天池公園で実施しており、キッチンカーや職業体験をやっている。門真ネットでもどんどんやっていけば良いと思う。これはすぐにできる。あとは予算等トータルで話しをつめていく。町内会ごとに回していけば、1ヵ月に1回とかの頻度でできると思うので、活動の柱にできる。

- ・キッチンカーは、平日1日2万円、休日4万円で借りられる。調理は附属していない。商業との連携で門真市内の居酒屋でやってもらえればと思う。

意見等：

- ・食品衛生はしっかり確保する必要がある。食中毒などが出れば大変。
→炊き出しなどはしっかり保健所に確認して対応する必要がある。
→お菓子の詰め合わせを配るのも良い。
- ・「わくわくこども移動教室」乗るのが一番楽ではないか。例えば体験コーナーだけ門真ネットで実施するなど
→いろいろなところで定期開催すれば効果的だと思う。

決定事項：

○町内会について

- ・町内会については、本日の懇親会にて発表し、取組みを開始する。
- ・「会長」という名称を「グループ長」とする。

○情報発信、子どもへのPRについて

- ・フェイスブックは、運用ルール等について引き続き世話人会で議論する。
- ・子どもへのPRについては、引き続き世話人会で議論する。
- ・サポートセンターによるセキュリティ研修の実施を検討する。

3. 閉会の挨拶（市）

- ・様々な具体的な活動が始まっているが、活発な議論が行われることを期待している。
- ・懇親会も3年ぶりの開催で、私も初めてで楽しみにしている。ありがとうございました。